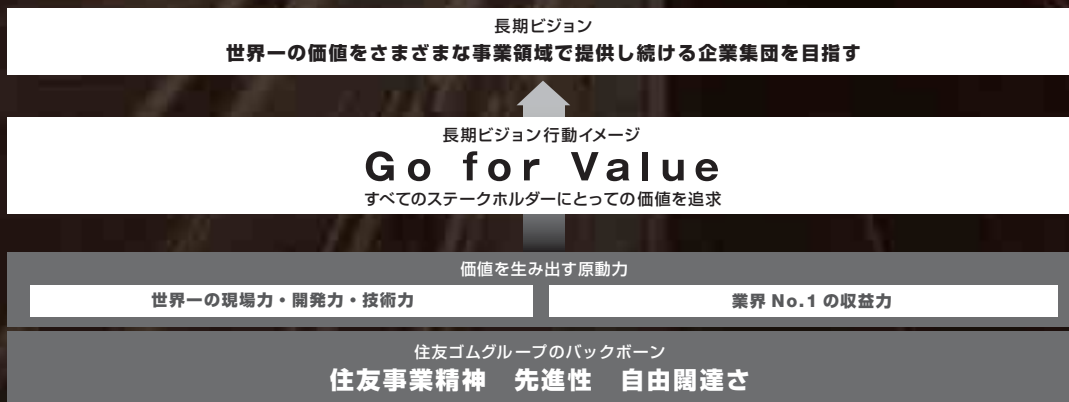


1909年10月、英国ダンロップ社が日本に進出し、わが国初の近代的ゴム工場として創業して以来、住友ゴムグループは日本初の自動車用タイヤやゴルフボールの生産、ラジアルタイヤの開発など、数々の「日本初」を実現し、日本の近代ゴム産業の発展に貢献してきました。そして現在は、タイヤ、スポーツ、産業品の三つの分野で新たな価値の創造に挑戦しています。

2015年を目標年度とする「住友ゴムグループ 長期ビジョン」では、「世界一の現場力・開発力・技術力」と「業界No.1の収益力」を原動力として、すべてのステークホルダーにとっての価値を追求し、「世界一の価値をさまざまな事業領域で提供し続ける企業集団」となることを目指しています。

また、CSRメッセージ「for you, for the earth (あなたのために、地球のために)」を掲げ、持続可能な社会の実現に貢献し、社会から信用される企業グループを目指した経営を推進しています。



売上高構成比

82.7%

| タイヤ事業 :

12.4%

| スポーツ事業 :

4.9%

| 産業品その他事業 :

